



茶摘み体験の話題を2つ

あかいしの郷・三ツ星保育園で茶摘み

特養老人ホームあかいしの郷（徳山）では4月末、利用者の人たちが水川の茶園でお茶摘みをしました。楽しげに茶摘みに励む利用者の皆さんを見守っていた森施設長は「茶業はこの町の大切な文化。どの人も長年茶摘みに携わってきました。みんな表情が生き生きしています」と話していました。

今回の茶摘みを企画した職員の大嶋さんは、「『この間の霜でお茶は大丈夫かな』なんていう会話が施設内で聞かれるほど、お茶はこの町に根付いています。さすが茶処。みんな『若い人には負けんよ』って意気込んでます」とにっこり。この日摘んだお茶は、5月28日、あかいしの郷で開かれた「新茶まつり」で振る舞われました。

土屋鉄郎さんのお宅（水川）では5月21日、三ツ星保育園園児がお茶摘みなどを楽しみました。

熱い日差しが照りつける一日でしたが、お茶摘みをする園児たちは元気いっぱい、楽しそう。

茶摘みのあとは、昔ながらの製茶機械を見学しました。鉄郎さんが機械の一つ一つについて丁寧に解説。子どもたちは真剣な表情で聞き入っていました。

午後半日かけて実施されたこの体験。鉄郎さんは、満面の笑みを浮かべて帰って行く園児たちに、「またおいで」と笑顔で手を振りました。



ネット前の攻防が白熱していました

熱戦展開エスプリに栄冠

B&G海洋セでバレーボール大会開催

本川根B&G海洋センターでは5月25、26日の2日間、町内クラブチームおよび事業所対抗のバレーボール大会が開かれました。参加チームは8チーム・166人。各コートで熱戦が繰り広げられました。

25日の予選を勝ち残った4チームが26日の決勝へ。接戦の末、エスプリが優勝を飾りました。

おめでとうございます。結果は次のとおり。

- ①エスプリ②川根チンズ③フェニックス④NACS



見事なチームワーク。団体の部優秀賞を受賞しました

的確な技術で安全な運転

本小の子どもたちが団体の部で優秀賞

第42回交通安全子供自転車島田地区大会は5月15日、島田市総合スポーツセンターで開かれ、本町代表として本川根小の児童5人が出場しました。

自転車のマナー向上のために開かれるこの大会。交通安全に関する学科や実技試験が実施されました。子どもたちは練習の成果を存分に発揮し、団体の部総合2位、優秀賞を受賞しました。また、山本龍之介さん、山下あかりさんは学科で「満点賞」を受賞しました。

寸又峡の街灯をきれいに

観光客の皆さんを明るく迎えたいから

本町商工会第1支部は6月9日、中部電力(株)大井川電力センターと共同で、寸又峡温泉の街路灯の清掃作業を実施。16人が参加しました。両者の「寸又峡に訪れる観光客を明るく迎えたい」「地域に貢献したい」などの思いが結び付いて実現したもの。高所作業車に高所作業専門職員が乗り、感謝の気持ちを込めて1年間の汚れを落としました。丸一日かけて、26基すべてを清掃。街路灯は本来の美しさを取り戻しました。



日ごろの感謝を込めて丁寧に汚れを拭き取りました

塩郷の吊り橋周辺を美しく

景観保全事業を実施・見晴らしが改善され

森林組合おおいがわでは、県グリーンバンクの支援を受け、景観向上のための事業に取り組んでいます。

平成21年度は塩郷の吊り橋（愛称：恋金橋）右岸側の竹林などを整備。これにより吊り橋付近の景観は向上し、遊歩道から大井川や塩郷堰堤への見晴らしも良くなりました。同組合では平成20年度に本川根中学校周辺の森林を整備し、本年度は下泉区（横郷）の竹林整備を計画。継続的に景観向上に取り組んでいます。



道からの見晴らしが大幅に改善されました

植田たにさん（藤川）が6月6日、うれしい100歳の誕生日を迎えられました。

前日の5日には、佐藤公敏町長が植田さんの自宅を訪問し、祝福の言葉や花束、記念品などを心を込めてプレゼント。お子さんやお孫さんと一緒に誕生日を祝いました。

佐藤町長が「植田さん、100歳の誕生日おめでとうございます」と声をかけると、たにさんは「ありがとうございます。親が丈夫な体に産んでくれたから、この日を迎えることができました。この子（お嫁さんのすみさん）が良くしてくれたから、これまで元気に過ごすことができました。感謝しています」と話していました。

これからも、末永く元気で過ごしてくださいね。

100歳の長寿をお祝いして

植田たにさんが6月6日に誕生日を迎え



大きな花束を手に、うれしそうなたにさんでした

Topics

川根本町の まちの話題